

平成 30 年度 中部日本大学 OB ヨット選手権大会
レース公示

1. 共同主催
中部日本大学 OB ヨット連盟・愛知県ヨット連盟・中部学生ヨット連盟
2. 後援
中日新聞社・蒲郡市
3. 協力
豊田自動織機 海陽ヨットハーバー
4. 期日
平成 30 年 6 月 16 日（土）～17 日（日）
5. 会場
豊田自動織機 海陽ヨットハーバー
6. 競技種目
1 チームにつき海陽ヨットハーバーのスナイプ級 2 艇でレースを実施する。
個人戦に関してもスナイプ級。
7. 日程

6 月 16 日（土）	9：00	個人戦開会式 ～ レース
	17：45	主将会議、艇の抽選
	18：00	レセプション（大学艇庫広場）
		個人戦表彰式
6 月 17 日（日）	9：00	開会式
	10：00	第 1 レース予告信号
		引続き第 2 レース以降のレースを実施する。
	15：00	艇返納
		閉会式は、16 時頃を予定し準備ができ次第実施
8. 適用規則
(1) 本大会には、2017-2020セーリング競技規則を適用する。
但し、いずれも本大会帆走指示書により追加もしくは変更されたものを除く。
9. 参加資格
(1) チームの構成員は、各大学ヨット部の OB 会員であり、(公財)日本セーリング連盟の会員登録を済ませた者であること。
(2) 出場選手のうち、第 1 レースのスナイプ級スキッパーは 40 歳以上の者とする。年齢に満たない者の場合は、着順+5点を加算する。また、最大点数は、出場艇数の得点とする。但し、女性チームの場合は、加算を行わない。

10. 参加料

- (1) 1チーム35,000円（スナイプ2艇のチャーター料、昼食弁当代（5名分）を含む。なお、不参加艇については、5,000円を返還する。
- (2) 同一大学OB会から2チーム以上参加する場合は、2チーム目の参加料は1艇につき、6,000円とする。
- (3) レセプションは各大学OB会で6,000円、参加者1名分1,000円とする。
- (4) 5名以上の弁当を希望するチームは、必要数を申込みの上、参加費と同じ時に事務局へお渡し下さい（申込みはエントリーと同日とします。）
1食1,000円

11. 大会成立

1レースで成立する。カットレースはない。

12. 得点方法

低得点方とし、全てのレースの得点の合計で順位を決定する。これは付則A2.2を変更している。

13. コース

コースは、風上+風下を通過するソーセージコースとする。

14. 責任の所在

本大会の主催者、関係各団体およびレース委員会は人員及び物件に対するいかなる責任も負わない、またレースするか、あるいはレースを継続するかどうかを決める責任は各艇にある。

15. 表彰

優勝、準優勝、3位までに賞状・楯を授与する。

16. 帆走指示書

平成30年6月16日（土）主将会議の時に配布する。

17. 競技艇

海陽ヨットハーバーのスナイプ級を使用する。
艇体の損傷、破損等は、使用するチームの費用負担となります。
また、複数艇の接触による破損等は当事者間での処理となります。

18. 参加申込み及び連絡先

- (1) エントリー表を下記送付先へ6月9日（土）までにメールにて提出するか、主将会議前までに提出する事とします。

(2) 送付先

中部日本大学 OB ヨット連盟 坂井正和

E-mail sawara_tec(at)yahoo.co.jp (at)を@に変換

(3) 振込先

連盟年会費（10,000 円）、大会参加料を主将会議時にご持参頂くか、
6月9日（土）までに下記に振り込みをお願いします。

東京三菱 UFJ 銀行・浄心支店 普通口座 1369524

中部日本大学 OB ヨット連盟 会計 坂井正和

19. その他

本レースは、中部学生ヨット連盟加盟校の学生も参加することが出来る。

参加は、470・スナイプとし、自艇、チャーターはどちらでも良いとする。

チャーター艇は、各自で準備する事。

参加料は無料とし、得点は別途学生のみで付ける。

スタートは、OB と同時スタートとする。

学生には、1位から3位の選手に賞品を授与する。